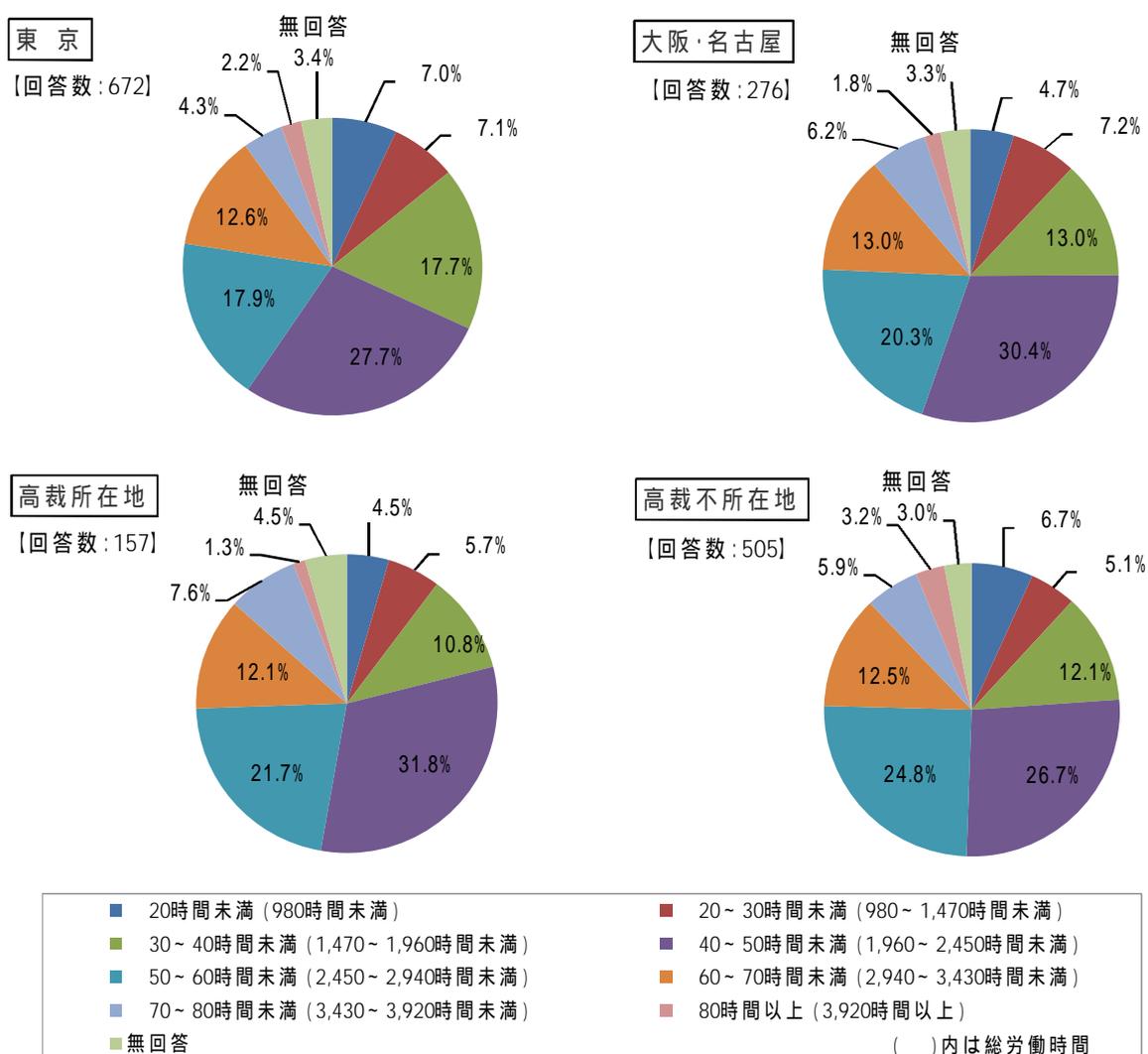


2 弁護士の就労時間（1週間の平均）

1. 地域別

以下のグラフは、弁護士の就労時間（1週間の平均）を地域ごとにまとめたものである。経済基盤調査の設問（問15）は「昨年1年間の総労働時間数」を聞いており、集計にあたっては、年間総労働時間を1週間の平均就労時間に置き換えてまとめている（年間総労働時間から週間平均就労時間への置換方法は、【注】を参照されたい）。なお、年間総労働時間について回答のあった者に対し、「総労働時間の算出方法」について聞いた設問（問15付問）では、その9割が「平均的な週の労働時間に実働の週の数に乗した」と回答している。

若干のばらつきは見られるが、それほど大きな地域的な差異は認められない。弁護士の週間平均就労時間の中央値は47.8時間、平均値は46.5時間であった。



【注】1. <1週間の就労時間の算出方法>

(365日 - 16日[2009年の年間の祝日] - 5日[お盆・年末年始の休日]) ÷ 7[1週間] = 49[週]
 年間総労働時間を49[週]で除す。例 2500[時間] ÷ 49[週] = 51[時間]

2. <中央値・平均値について>

中央値：有効回答数（該当者総数）が1,000の場合、500番目の数値。

平均値：総労働時間の総数 ÷ 有効回答数（該当者総数）。

2. 事務所内での地位別

以下のグラフは、弁護士の就労時間（1週間の平均）を、事務所内での地位ごとに比較したものである。

事務所が弁護士法人ではない

	20時間未満	20～29時間	30～39時間	40～49時間	50～59時間	60～69時間	70～79時間	80時間以上	無回答	合計	上:中央値 下:平均値
1事務所内の唯一の 弁護士たる「経営者弁護士」	54 9.9%	47 8.6%	102 18.8%	157 28.9%	94 17.3%	44 8.1%	21 3.9%	8 1.5%	17 3.1%	544 100.0%	40.8 41.9
2複数の弁護士がいる事務所 内での唯一の「経営者弁護士」	1 1.0%	7 7.1%	14 14.1%	33 33.3%	19 19.2%	18 18.2%	3 3.0%	3 3.0%	1 1.0%	99 100.0%	46.9 49.6
3複数の「経営者弁護士」の いる事務所の「経営者弁護士」	10 2.9%	19 5.6%	59 17.3%	103 30.2%	67 19.6%	46 13.5%	16 4.7%	7 2.1%	14 4.1%	341 100.0%	46.9 47.2
4勤務弁護士	12 3.4%	8 2.3%	31 8.8%	78 22.2%	102 29.0%	63 17.9%	31 8.8%	14 4.0%	13 3.7%	352 100.0%	51.0 52.6
5客員弁護士	4 33.3%	5 41.7%	1 8.3%	1 8.3%	- -	- -	- -	- -	1 8.3%	12 100.0%	20.4 20.1
6事務所内独立採算弁護士 (いわゆる「軒先弁護士」)	4 16.0%	3 12.0%	2 8.0%	7 28.0%	6 24.0%	1 4.0%	1 4.0%	- -	1 4.0%	25 100.0%	40.8 39.4
7その他	4 50.0%	- -	1 12.5%	2 25.0%	1 12.5%	- -	- -	- -	- -	8 100.0%	23.5 26.6

事務所が弁護士法人である

	20時間未満	20～29時間	30～39時間	40～49時間	50～59時間	60～69時間	70～79時間	80時間以上	無回答	合計	上:中央値 下:平均値
8代表社員弁護士	2 5.4%	1 2.7%	2 5.4%	12 32.4%	11 29.7%	8 21.6%	1 2.7%	- -	- -	37 100.0%	51.0 49.7
9代表権のない社員弁護士	1 6.3%	1 6.3%	1 6.3%	6 37.5%	4 25.0%	2 12.5%	1 6.3%	- -	- -	16 100.0%	47.7 48.7
10使用人弁護士	3 8.3%	1 2.8%	1 2.8%	12 33.3%	8 22.2%	4 11.1%	4 11.1%	1 2.8%	2 5.6%	36 100.0%	48.9 50.7

【注】1. 中央値及び平均値の単位は、時間である。 例：40.8時間

2. 客員弁護士：その経歴・実績等が評価され、当該事務所に客員として迎え入れられた弁護士。

